

# 業務継続計画(BCP)

## 自然災害編

(介護サービス類型：入所系)

法人名 : 紀南地方老人福祉施設組合

施設・事業所名 : 特別養護老人ホーム百々千園

代表者名 :

管理者名 :

所在地 :

電話番号 :

作成日 : 2024年1月30日

改訂日 :

### BCP作成にあたっての注意事項

※本ひな形における各項目は、「介護施設・事業所における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」の構成に対応しています。

## 目次

|      |                           |    |
|------|---------------------------|----|
| 1.   | 総論                        | 1  |
| 1.1  | 基本方針                      | 1  |
|      | 全体像                       | 1  |
| 1.2  | 推進体制                      | 1  |
| 1.3  | リスクの把握                    | 1  |
| 1.4  | 優先業務の選定                   | 2  |
| 1.5  | 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し       | 3  |
| 2.   | 平常時の対応                    | 4  |
| 2.1  | 建物・設備の安全対策                | 4  |
| 2.2  | 電気が止まった場合の対策              | 5  |
| 2.3  | ガスが止まった場合の対策              | 5  |
| 2.4  | 水道が止まった場合の対策              | 6  |
| 2.5  | 通信が麻痺した場合の対策              | 7  |
| 2.6  | 情報システムが停止した場合の対策          | 7  |
| 2.7  | 衛生面(トイレ等)の対策              | 7  |
| 2.8  | 必要品の備蓄                    | 8  |
| 2.9  | 資金手当て                     | 8  |
| 3.   | 緊急時の対応                    | 9  |
| 3.1  | BCPの発動基準                  | 9  |
| 3.2  | 行動基準                      | 9  |
| 3.3  | 対応体制                      | 9  |
| 3.4  | 対応拠点                      | 9  |
| 3.5  | 安否確認                      | 10 |
| 3.6  | 職員の参集基準                   | 10 |
| 3.7  | 施設内外での避難場所・避難方法           | 11 |
| 3.8  | 重要業務の継続                   | 12 |
| 3.9  | 職員の管理                     | 12 |
| 3.10 | 復旧対応                      | 12 |
| 4.   | 他施設との連携                   | 13 |
| 4.1  | 連携体制の構築                   | 13 |
| 4.2  | 連携対応                      | 13 |
| 5.   | 地域との連携                    | 14 |
| 5.1  | 被災時の職員の派遣                 | 14 |
| 5.2  | 福祉避難所の運営                  | 14 |
|      | 補足5 対応フローチャート             |    |
|      | 補足6 ハザードマップ               |    |
|      | 補足7 自施設で想定される影響           |    |
|      | 補足8 優先業務の検討               |    |
|      | 補足9 建物・設備の安全対策(地震・水害)     |    |
|      | 補足10 電気、ガス、生活用水が止まった場合の対策 |    |
|      | 補足11 利用者の安否確認シート          |    |
|      | 補足12 職員の安否確認シート           |    |
|      | 補足13 重要業務の継続              |    |
|      | 補足14 連携体制の構築              |    |
|      | 様式1 推進体制の構成メンバー           |    |
|      | 様式2 施設外・事業所外連絡リスト         |    |
|      | 様式5 (部署ごと)職員緊急連絡網         |    |
|      | 様式6 備蓄品リスト                |    |
|      | 様式6-災害 備蓄品リスト(災害用)        |    |
|      | 様式7-災害 業務分類(優先業務の選定)(災害用) |    |
|      | 様式9 災害時利用者一覧表(安否確認優先順位)   |    |

## 1. 総論

### 1. 1 基本方針

本計画に関する基本方針を以下のとおりとする。

- ①入所者の安全確保：入所者は重症化リスクが高く、災害発生時に深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して安全の確保に努める。
- ②サービスの継続：入所者の生命、身体の安全、健康を守るために最低限必要となる機能を維持する。
- ③職員の安全確保：職員の生命を守り、生活の維持に努める。

#### 全体像

- ①【補足5】対応フローチャートを参照する。

【補足5】

### 1. 2 推進体制

平常時の災害対策の推進体制を記載する。

- ①継続的かつ効果的に取組みを進めるために推進体制を構築する。【様式1】参照。必要に応じて、既存の検討組織を有効活用する。

【様式1】

### 1. 3 リスクの把握

#### (1) ハザードマップなどの確認

- ①【補足6】ハザードマップを参照。【<https://disaportal.gsi.go.jp/>】（ハザードマップポータルサイト）なお、ハザードマップ類は見直しが行われることがあるので、定期的に確認し変更されていれば、その都度差し替えるものとする。

【補足6】

(2) 被害想定

【自治体公表の被災想定】

＜交通被害＞

道路：1～2日で仮復旧（迂回路が利用できる想定）

橋梁：迂回路を含め、1～3日で仮復旧。

鉄道：1か月。2週間

＜ライフライン＞

上水：3週間（震度7）

下水：被害なし。ただし、浄化槽については1週間（震度7）

電気：1週間（震度7）

ガス：5週間（LPガス）（震度7）

通信：1週間（津波の被害がない想定）（震度7）

【自施設・事業所で想定される影響】

①【補足7】参照。（震度7を想定）

＜交通被害＞

道路：迂回路が利用できる

橋梁：迂回路が利用できる

＜ライフライン＞

電力：1週間

水道：3週間

ガス：5週間でほぼ復旧（リスクを考慮した日数）

【補足7】

1. 4 優先業務の選定

(1) 優先する事業

①当園では、以下の事業を優先し、法人本部とも連携しておく。

＜優先する事業＞ 入所サービス

＜当座停止する事業＞ 短期入所サービス

(2) 優先する業務

①上記優先する事業のうち、優先する業務を選定する。

【様式7】-災害 業務分担（優先業務の選定） 参照。

【補足8】優先業務 参照。

【様式7】  
-災害

【補足8】

【様式9】

## 1. 5 研修・訓練の実施、BCPの検証・見直し

### (5-1) 研修・訓練の実施

①以下の教育を実施する。

(1) 入職時研修

- ・時期：入職時
- ・担当：施設長
- ・方法：BCPの概念や必要性、感染症に関する情報を説明する。

(2) BCP研修（全員を対象）

- ・時期：毎年7月
- ・担当：施設長
- ・方法：BCPの概念や必要性、感染症に関する情報を共有する。

(3) 外部BCP研修（全員を対象）

- ・時期：年1回
- ・担当：外部講師
- ・方法：外部のeラーニングを受講する。

②以下の訓練(シミュレーション)を実施する。

- ・時期：毎年7月、10月
- ・担当：施設長
- ・方法：BCPに基づき、役割分担、実施手順、人員の代替え、物資調達方法の確認などを机上訓練で確認する。

### (5-2) BCPの検証・見直し

①毎年3月、9月に園長・管理者が定期的に行い、BCPを見直す。

- ・BCPに関連した最新の動向を把握し、BCPを見直す。
- ・教育を通じて得た疑問点や改善すべき点についてBCPを見直す。
- ・訓練の実施により判明した新たな課題と、その解決策をBCPに反映させる。

※継続してPDCA(Plan-Do-Check-Actの改善)サイクルが機能するように記載する。

## 2. 平常時の対応

①平常時の対応では、以下のステップを確認する。

|                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| <STEP1>自施設・事業所の安全対策    | 2.1 建物・設備の安全対策          |
| <STEP2>ライフラインの事前対策     | 2.2～2.7 電気、ガス、水道、通信等の対応 |
| <STEP3>災害時に必要となる備蓄品の確保 | 2.8～2.9 備蓄品、資金の対応       |

## 2. 1 建物・設備の安全対策

## (1) 人が常駐する場所の耐震措置

①【補足9】建物・設備の安全対策を参照。耐震補強策については、新耐震基準設計の建物のため、耐震基準を満たした建物である。

【補足9】

## (2) 設備の耐震措置

①【補足9】建物・設備の安全対策を参照。安全対策として、  
・破損して飛散した場合に特に留意が必要な箇所（ガラス天井など）や避難経路には飛散防止フィルムなどの措置を講じる。  
・不安定に物品を積み上げず、日ごろから整理整頓を行い、転落を防ぐ。

【補足9】

※設備等に関しては、定期的な日常点検を実施する。

## (3) 水害対策

①【補足9】建物・設備の安全対策を参照。

【補足9】

## 2. 2 電気が止まった場合の対策

①電気が止まった時に稼働させる設備を使用する。  
【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。  
【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

### <対応策>

- ・ 小型自家発電機あり (10台)  
最優先：医療機器・介護機器・情報収集、優先：照明・空調  
(自家発電機は、複数の職員が使えるよう訓練を実施する。)
- ・ 燃料の備蓄と緊急時の燃料確保策  
(株)アムズエナジー エポック朝来セルフ：(24 時間営業のガソリンスタンド)  
紀南農協 とんだ給油所：(燃料等優先供給協定締結業者)

【補足10】

【様式6】  
-災害

## 2. 3 ガスが止まった場合の対策

①LPガスが止まった時に稼働させる設備を使用する。  
【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。  
【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

### <対応策>

- ・ 暖房としてストーブと灯油を備蓄する。
- ・ LPガスのボンベとカセットコンロを備蓄する。
- ・ 調理が不要な食料(ゼリータイプの高カロリー食等)を備蓄する。

【補足10】

【様式6】  
-災害

## 2. 4 水道が止まった場合の対策

### (1) 飲料水

- ①必要な飲料水の備蓄量を計算し、備蓄する。不足に備え、確保策、削減策を検討する。  
【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。  
【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

#### <対応策>

- ・飲料水を以下の計算式に従い用意する。  
調理に水が必要、近隣避難者の受入れ等を考慮し多めの備えが必要  
 $3\frac{1}{2}\text{ℓ}/\text{人}/\text{日} \times 100\text{人分}(\text{職員を含める}) \times 7\text{日}(\text{最低3日}) = 900\frac{1}{2}\text{ℓ}(\text{最低量})$
- ・定期的に入れ替える。

【補足10】

【様式6】  
-災害

#### <対応策(確保策)>

- ・近隣の給水場を確認し、大容量のポリタンク等の給水容器を準備し、水を取りに行く。
- ・飲料水を備蓄する。

#### <対応策(削減策)>

- ・調理に水を必要としない流動食等を備蓄する
- ・飲料水用のペットボトルなどを保管する。

### (2) 生活用水

- ①生活用水の備蓄量を確認する。不足に備え、確保策、削減策を検討する。  
②貯水槽(1階)を活用する。貯水槽の容量:  $15\text{m}^3$  ( $1\text{m}^3=1000\text{リットル}$ )  
【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。  
【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

#### ●対応策(確保策)

災害時協力井戸(酒造会社等)を確保する。  
衛生面を考慮しつつ、地下水(井戸水)の利用を検討する。(間違っても飲用しないこと)

【補足10】

【様式6】  
-災害

#### ●対応策(削減策) 生活用水の多くは「トイレ」「食事」「入浴」で利用

- 「トイレ」では、簡易トイレやオムツの使用
- 「食事」では、紙皿・紙コップの使用
- 「入浴」では、清拭で対応

## 2. 5 通信が麻痺した場合の対策

①被災時は固定電話や携帯電話が使用できなくなる可能性があるため、複数の連絡手段で関係機関と連絡が取れるように準備する。

②通信機器、通信機器のバッテリー（携帯電話充電器、乾電池等）を確保する。

【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。

【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

＜対応策（代替え通信手段）＞

・携帯電話、メール

（被災地では電話がつながりにくくなるため、同じ被災地域にいる人同士が連絡を取ろうとしても、連絡が取りづらくなることがある。そういった際には、例えば遠方の交流のある施設などを中継点とし、職員・施設が互いに連絡を入れるなど、安否情報や伝言などを離れた地域にいるところに預け、そこに情報が集まるようにしておく。（三角連絡法））

【補足10】

【様式6】  
-災害

携帯カード  
(様式なし)

## 2. 6 情報システムが停止した場合の対策

①BCP等の災害対策の文書類はデータでの保存だけでなく、すぐに使えるよう印刷してファイル等に綴じて保管しておく。手書きによる事務処理方法などを検討する。

②パソコン、プリンター等の稼働に必要な機器の対応策を検討する。

【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。

【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

＜対応策＞

・NASは、浸水のおそれのない3階に設置。

・PC、NASのデータは、定期的にバックアップをとっておく。

・いざという時に持ちだす重要書類をあらかじめ決めておく。

【補足10】

【様式6】  
-災害

## 2. 7 衛生面（トイレ等）の対策

①被災時は、浄化槽を介するため、浄化槽ポンプが通電（可動）するまで汚水・下水が流せなくなる可能性が高い。

②トイレ対策としては、簡易トイレ、仮設トイレなどを設置して対応する。

【補足10】参照。 電気、ガスが止まった場合の対策。

【様式6】参照。 災害のシートに備蓄品を記入。

＜対応策（利用者）＞

・電気・水道が止まった場合、速やかに簡易トイレを所定の箇所に設置し、そちらを使用するよう案内をする。トイレは使用禁止の貼紙・テープ等でわかりやすくする。（周知が遅れると、汚物があふれて処理業務が発生するため）。

【補足10】

【様式6】  
-災害

＜対応策（職員）＞

・速やかに簡易トイレを所定の箇所に設置する。

＜対応策（汚物対策）＞

・排泄物などは、凝固剤等を使用した後、ビニール袋などに入れて密閉し、利用者の出入りの無い空間へ、衛生面に留意して隔離、保管しておく。

保管場所：各階ベランダの端 各階汚物処理室 1階ごみステーション

## 2. 8 必要品の備蓄

①被災時に必要な備品はリストに整理し、計画的に備蓄する。【様式6】参照。災害のシートに備蓄品を記入。備蓄品によっては、賞味期限や使用期限があるため、担当者を決めて、定期的にメンテナンスを行い、リストを見直す。

【様式6】  
-災害

## 2. 9 資金手当て

- ①万一の場合に備えて、現金（前渡金）を準備しておく。
- ②自施設・事業所が加入している火災保険は、地震、水害の補償については、確認中。

### 3. 緊急時の対応

- ①緊急時の対応では、以下のステップで検討する。
- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| <STEP1>初動対応の事前準備   | 3.1～3.4     |
| <STEP2>人命安全確保対応の徹底 | 3.5、3.7     |
| <STEP3>重要業務の継続     | 3.6、3.8、3.9 |
| <STEP4>復旧対応        | 3.10        |

#### 3. 1 B C P 発動基準

①本書に定める緊急時体制は、下記の場合に発動する。

<地震>  
白浜町において、震度6強以上の地震が発生したとき。

<水害>  
避難指示が発令されたとき。  
大雨特別警報が発表されたとき。  
富田川（田津原地点）氾濫危険情報が発表されたとき。  
地区に内水、浸水氾濫危険情報が発表されたとき。  
津波警報、津波特別警報が発表されたとき。

【様式1】

②対策本部の体制（代行者を含む）は【様式1】のとおり。

#### 3. 2 行動基準

①災害発生時の職員個人の行動基準は以下のとおり。

<安否確認方法>  
・電話、携帯メール、LINE、災害用伝言ダイヤルで、施設に自身の安否情報を報告する。  
<参集基準>  
本書に定める緊急時体制は、下記の場合に発動する。

<地震>  
白浜町において、震度6強以上の地震が発生したとき。

<水害>  
避難指示が発令されたとき。  
大雨特別警報が発表されたとき。  
富田川（田津原地点）氾濫危険情報が発表されたとき。  
地区に内水、浸水氾濫危険情報が発表されたとき。  
津波警報、津波特別警報が発表されたとき。

携帯カード  
（様式なし）

#### 3. 3 対応体制

①【様式1】 のとおり。

【様式1】

#### 3. 4 対応拠点

- |                |                          |
|----------------|--------------------------|
| ①地震：（1）1階事務室   | （2）2階介護職員室（津波の被害が及ばない場所） |
| ②水害：（1）2階介護職員室 | （2）3階介護職員室（水害の被害が及ばない場所） |

### 3. 5 安否確認

#### (1) 利用者

- ①利用者の安否確認を速やかに行う。
- ②速やかに安否確認結果を記録できるよう安否確認シートを準備。
- ③各エリアの主任（もしくは当直担当職員、夜勤職員）が利用者の安否確認を行い、園長に報告する。

【補足11】

#### (2) 職員

- ①職員の安否確認を速やかに行う。速やかに安否確認結果を記録できるよう安否確認シートを準備する。

##### <施設内>

・職員の安否確認は、利用者の安否確認とあわせて各業務係で主任（もしくは当直）が点呼を行い、園長に報告する。

【補足12】

##### <自宅等>

・自宅等で被災した場合は、①電話、②携帯メール LINE、③災害用伝言ダイヤルで、施設に自身の安否情報を報告する。  
・報告する事項は、自身・家族が無事かどうか、出勤可否を確認する。

### 3. 6 職員の参集基準

#### ①参集基準

##### <初動職員>

対象職員：施設長、生活相談員、介護支援専門員、看護職員（主任）、介護職員（主任）、栄養士（主任）、調理職員（主任）、事務員（主任）

地震：白浜町周辺において、震度6強以上の地震が発生

水害：台風、大雨警報、洪水警戒により、避難指示命令が発表されたとき。

昼間：全員（水害においては、園長の指示に従い、求めがあった場合）

夜間：全員（水害においては、園長の指示に従い、求めがあった場合）

【様式5】

携帯カード  
(様式なし)

##### <その他の職員>

園長の指示に従い、求めがあった場合

- ②下記に該当する場合は、参集基準に該当する場合においても、原則、参集の対象外とする。

・自宅が被災した場合

・自身または家族が負傷し、治療等が必要な場合

勤務者の少ない祝祭日や夜間、あるいは荒天などを想定して検討しておくことが望ましい。

### ①避難場所と避難方法

- (2) 施設外

### ①避難場所と避難方法

- (1) 西山（金毘羅神社社務所）：送迎用車両にて避難。早急な避難が必要な場合は職員の通勤車両も活用。

(3) その他

- ①水害の場合、行政などが出す避難情報を確認し、避難の準備の検討は以下のとおりとする。
- ・施設所在地の都道府県で大型台風の直撃が見込まれる場合。
  - ・警戒レベル3の気象庁の大雨・洪水・高潮注意報が発令した場合。
- ②2021年5月から警戒レベルの定義が見直されました。下記のホームページを参照してください。

11 ページ

### 3. 8 重要業務の継続

①被災時の厳しい状況でも、入所者・利用者の生命・健康を維持するために必ず実施しなければならない最低限の業務を「重要業務」として継続を目指す。【補足13】のとおり。

【補足13】

### 3. 9 職員の管理

#### ①休憩・宿泊場所

・休憩場所：1階相談室 調理職員室 宿直室 食堂 やすらぎの間 2階介護職員室 看護職員室 3階介護職員室

・宿泊場所：1階調理職員室 宿直室 食堂 やすらぎの間 2階介護職員室 2階看護職員室 3階介護職員室 倉庫 4階機能訓練室 研修室（計15人程度）

#### ②勤務シフト

＜勤務シフトの原則＞

・最低週1日は休日とする。

### 3. 10 復旧対応

#### ①破損箇所の確認

破損箇所の確認のために、被害のあった箇所は写真を撮り、記録しておく。修理が必要な箇所は、対策本部のホワイトボードに記載し、担当者、期限を明記する。

#### ②業者連絡先一覧の整備

【様式2】 施設外・事業所外連絡リスト一覧表のとおりとし、非常時の連絡先を確認しておく。

【様式2】

#### ③情報発信（関係機関、地域、マスコミ等への説明・公表・取材対応）

## 4. 他施設との連携

## 4. 1 連携体制の構築

## ①連携体制構築の検討

- ・【補足14】のとおり。

【補足14】

## ②連携体制の構築

- ・白浜町介護保険サービス提供事業者連絡会を通じ、相互支援ネットワークが構築する。

## 4. 2 連携対応

## ①和歌山県老人福祉施設協議会による協定に基づき、被災時に相互に連携し支援しあう。

## ②入所者・利用者情報の整理として、避難先施設でも適切なケアを受けることができるよう、最低限必要な利用者情報を情報提供書（サマリー）などに、あらかじめまとめておく。

## ③共同訓練として、連携先や地域の方とともに定期的に訓練を行なう。

利用者  
カード  
(様式なし)

## 5. 地域との連携

## 5. 1 被災時の職員の派遣

(災害福祉支援ネットワークへの参画や災害派遣福祉チームへの職員登録)

①希望者については災害派遣福祉チーム(DWAT)への登録を行なう。

## 5. 2 福祉避難所の運営

①福祉避難所の指定はないが、社会福祉施設の公共性を鑑みれば、被災時に外部から要援護者や近隣住民等の受入の要望に沿うことができるよう対応する。

(参照) 福祉避難所の確保・運営ガイドライン 内閣府(防災担当)

＜更新履歴＞ 更新時の更新内容も記入しておく、更新前との比較が容易になる。

|                  |              |            |
|------------------|--------------|------------|
| 日付<br>2024年1月30日 | 更新内容<br>新規制定 | 承認<br>(広畑) |
|------------------|--------------|------------|

自然災害(地震・水害等)BCPのフローチャート

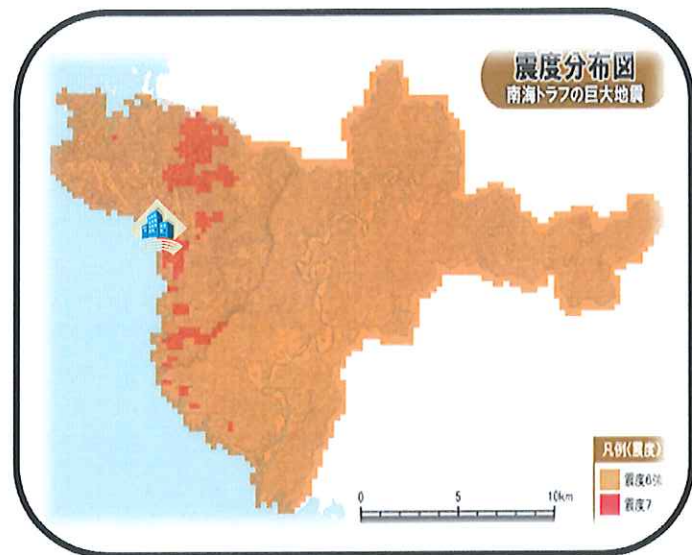
| 1. 総論                                                 | 2. 平常時の対応                                                                                                                                                                                                                             | 3. 緊急時の対応                                                                                                                                                                                                           | 4. 他施設との連携                                                                                             | 5. 地域との連携                                                |
|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| (1)基本方針                                               | (1)建物・設備の安全対策<br>①人が常駐する場所の耐震措置<br>②設備の耐震措置<br>③水害対策                                                                                                                                                                                  | (1)BCP発動基準<br>(2)行動基準<br>(3)対応体制<br>(4)対応拠点<br>(5)安否確認<br>①利用者の安否確認<br>②職員の安否確認<br>(6)職員の参集基準<br>(7)施設内外での避難場所・避難方法<br>(8)重要業務の継続<br>(9)職員の管理<br>①休憩・宿泊場所<br>②勤務シフト<br>(10)復旧対応<br>①破損個所の確認<br>②業者連絡先一覧の整備<br>③情報発信 | (1)連携体制の構築<br>①連携先との協議<br>②連携協定書の締結<br>③地域のネットワーク等の構築・参画<br>(2)連携対応<br>①事前準備<br>②入所者・利用者情報の整理<br>③共同訓練 | (1)被災時の職員派遣<br>(2)福祉避難所の運営<br>①福祉避難所の指定<br>②福祉避難所開設の事前準備 |
| (2)推進体制                                               | (2)電気が止まった場合の対策<br>①自家発電機が設置されていない場合<br>②自家発電機が設置されている場合<br>(3)ガスが止まった場合の対策<br>(4)水道が止まった場合の対策<br>①飲料水<br>②生活用水<br>(5)通信が麻痺した場合の対策<br>(6)システムが停止した場合の対策<br>(7)衛生面(トイレ等)の対策<br>①トイレ対策<br>②汚物対策<br>(8)必要品の備品<br>①在庫量、必要量の確認<br>(9)資金手当て |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |                                                          |
| (3)リスクの把握<br>①ハザードマップなどの確認<br>②被災想定                   |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |                                                          |
| (4)優先業務の選定<br>①優先する事業<br>②優先する業務                      |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |                                                          |
| (5)研修・訓練の実施<br>BCPの検証・見直し<br>①研修・訓練の実施<br>②BCPの検証・見直し |                                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                        |                                                          |

| 3. 緊急時の対応                                                                                                                                                                                                           | 4. 他施設との連携                                                                                             | 5. 地域との連携                                                |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| (1)BCP発動基準<br>(2)行動基準<br>(3)対応体制<br>(4)対応拠点<br>(5)安否確認<br>①利用者の安否確認<br>②職員の安否確認<br>(6)職員の参集基準<br>(7)施設内外での避難場所・避難方法<br>(8)重要業務の継続<br>(9)職員の管理<br>①休憩・宿泊場所<br>②勤務シフト<br>(10)復旧対応<br>①破損個所の確認<br>②業者連絡先一覧の整備<br>③情報発信 | (1)連携体制の構築<br>①連携先との協議<br>②連携協定書の締結<br>③地域のネットワーク等の構築・参画<br>(2)連携対応<br>①事前準備<br>②入所者・利用者情報の整理<br>③共同訓練 | (1)被災時の職員派遣<br>(2)福祉避難所の運営<br>①福祉避難所の指定<br>②福祉避難所開設の事前準備 |

補足 6：ハザードマップ

施設・事業所が所在するハザードマップを貼り付ける。下記ハザードポータルを活用。  
<https://disaportal.gsi.go.jp/>

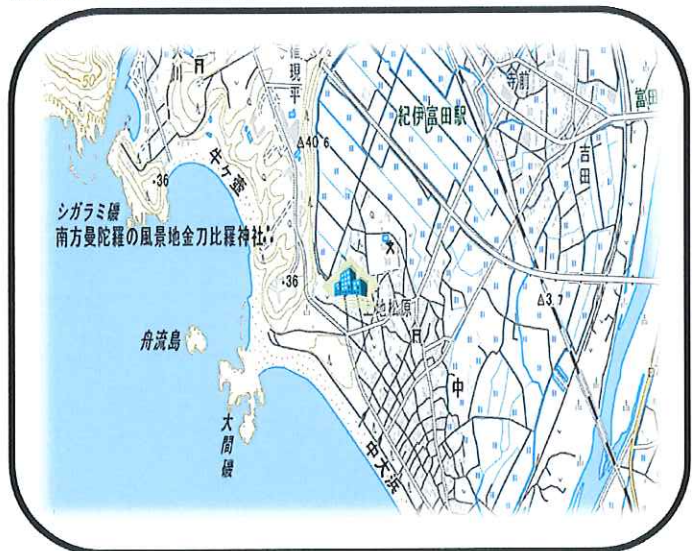
地震 南海トラフ地震 震度 7



津波 白浜町到達 5分～9分、高さ 0.5～1 m



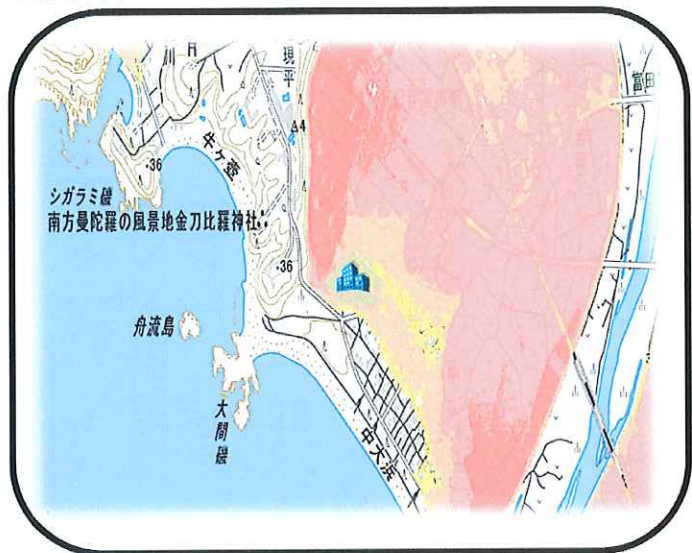
液状化 小(建物傾斜 小、下水道使用 可)



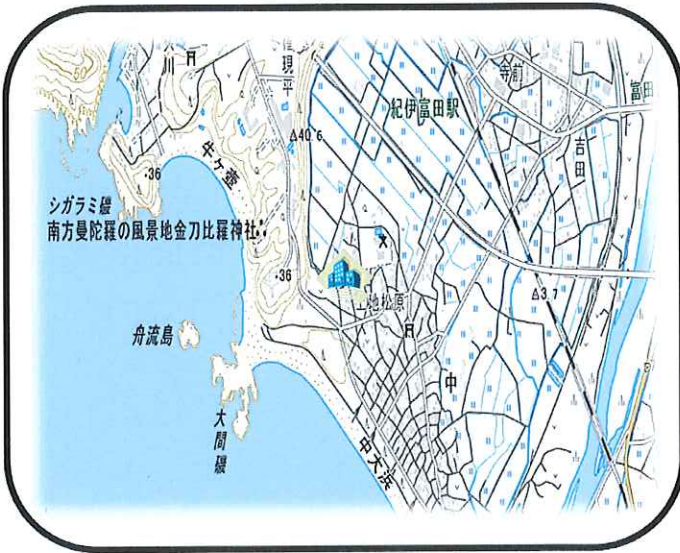
土砂崩れ 施設までの道路が土砂災害のリスク 範囲外



水害(洪水) 浸水深さ：0.5～3 m



高潮、溜池等 浸水深さ：範囲外



## 震度7の場合、電力：1週間、水道：3週間、ガス：5週間でほぼ復旧（リスクを考慮した日数）

電力が復旧しないと、エレベーター、携帯電話、メールは使えない。

| 当日     | 2日目               | 3日目 | 4日目   | 5日目 | 6日目 | 7日目 | 8日目 | 9日目 |
|--------|-------------------|-----|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 電力     | 自家発電機→(3日目で50%復旧) |     |       |     |     |     |     |     |
| エレベーター | 停止→               |     |       |     |     |     |     |     |
| 飲料水    | 備蓄分→              |     | 貯水槽分→ |     |     |     |     |     |
| 生活用水   | 備蓄分→              |     | 貯水槽分→ |     |     |     |     |     |
| ガス     | 復旧                | →   | →     | →   | →   | →   | →   | →   |
| 携帯電話   | 停止→               |     | 復旧    | →   | →   | →   | →   | →   |
| メール    | 停止→               |     | 復旧    | →   | →   | →   | →   | →   |
| 道路     | 通行止め→             |     | 部分復旧→ |     |     |     |     |     |

補足8：優先業務の検討

| 優先業務    | 必要な職員数[人] |     |     |     |
|---------|-----------|-----|-----|-----|
|         | 朝         | 昼   | 夕   | 夜間  |
| 与薬介助    | 0.3       | 0.2 | 0.5 | 0   |
| 排泄介助    | 0.5       | 0.5 | 0.5 | 1.5 |
| 食事準備・介助 | 1.5       | 4.5 | 4.3 | 0   |
| 見守り     | 0.7       | 0.8 | 0.7 | 1.5 |
|         |           |     |     |     |
|         |           |     |     |     |
|         |           |     |     |     |
|         |           |     |     |     |
| 合計(名)   | 3.0       | 6.0 | 6.0 | 3.0 |

補足9：建物・設備の安全対策（地震、水害）

建物関連

| 対象        | 対応策                    | 備考 |
|-----------|------------------------|----|
| 躯体(柱、壁、床) |                        |    |
| 天井        |                        |    |
| 窓         | 廊下、出入口のガラス飛散防止フィルムの貼付け |    |
|           |                        |    |

什器(家具、キャビネット・机)、パソコン等

| 対象       | 対応策                                     | 備考 |
|----------|-----------------------------------------|----|
| 事務所の什器   |                                         |    |
| 食堂の食器棚   | 建物に固定されている。                             |    |
| 風呂場の棚    | 建物に固定されている。                             |    |
| 風呂桶      |                                         |    |
| 利用者居室の家具 | 家具の壁に固定する<br>転倒した際、直接当たることがないように、配置を考える |    |
| パソコン本体   | 重要なデータは、ネットワークを活用し、バックアップをとり、保管する       |    |
| ディスプレイ   | 机に固定する                                  |    |
|          |                                         |    |

建物外部の施設

| 対象     | 対応策              | 備考      |
|--------|------------------|---------|
| 受水槽    | 津波による浸水被害の可能性あり。 | 1階 散髪室裏 |
| L P ガス | L P ガスボンベの固定を強化  | 1階 ガス庫  |
| 燃油タンク  |                  |         |
| 浄化槽    | 津波による浸水被害の可能性あり。 | 1階 駐車場  |

水害対策関連

| 対象     | 対応策                | 備考 |
|--------|--------------------|----|
| 出入口    |                    |    |
| 施設周辺   | 側溝や排水溝は掃除          |    |
| 逆流防止   | 風呂、トイレ等の排水溝からの逆流防止 |    |
| 屋外重要設備 | 浄化槽設備の浸水対策、電源確保    |    |
|        |                    |    |

補足１０：電気、ガス、生活用水が止まった場合の対策

電気

| 稼働させるべき設備及び必要な備品             | 代替策                                                                   | 備考               |
|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------|------------------|
| 医療機器：<br>喀痰吸引、人工呼吸器など        | 自家発電機：400Kw x 8 時間使用可能。<br>燃料は軽油。ガソリンスタンド 紀南農協 とん<br>だ給油所 と優先供給協定を締結。 |                  |
| 情報機器：<br>パソコン、テレビ、インターネットなど  |                                                                       |                  |
| 冷蔵庫・冷凍庫<br>夏場は暑さ対策として保冷剤等を用意 |                                                                       |                  |
| 照明器具、冷暖房器具                   | 乾電池：単一120本、単二80本、<br>単三240本、単四40本                                     | 【様式6】-災害に記入      |
| その他、代替の電源を考える                | 自動車のシガレットの変換器                                                         | スマホの充電、照明には利用できる |
|                              |                                                                       |                  |
|                              |                                                                       |                  |
|                              |                                                                       |                  |

ガス

| 稼働させるべき設備及び必要な備品 | 代替策                        | 備考                 |
|------------------|----------------------------|--------------------|
| 暖房機器             | 湯たんぽ、毛布、使い捨てカイロ、<br>灯油ストーブ | 暖房器具とその燃料を準備       |
| 調理器具             | カセットコンロ、ホットプレート            | 火力が弱いので大量の調理には向かない |
|                  | ＬＰガスボンベ＋五徳コンロを備蓄する         | ガス業者等からのレンタルの可否の確認 |
| 給湯設備             | 入浴は中止し、清拭                  |                    |
| その他、代替の熱源を考える    |                            |                    |
|                  |                            |                    |

飲料水

| 稼働させるべき設備及び必要な備品 | 代替策               | 備考 |
|------------------|-------------------|----|
| 飲料               | 日に2リットルをペットボトルで取る |    |
| 食事               | アルファ米のために必要       |    |
| 口腔ケア             | 職員数に応じてサービス提供     |    |
|                  |                   |    |

生活用水

| 稼働させるべき設備及び必要な備品 | 代替策            | 備考                                 |
|------------------|----------------|------------------------------------|
| 入浴               | 当面、休止し、清拭      |                                    |
| トイレ              | 簡易トイレ、仮設トイレを使用 | バケツで流す場合<br>大14L×1回、小9L×3回＝41L/日/人 |
| 清掃、消毒            | 日に1リットルを使用     |                                    |
|                  |                |                                    |

通信

| 稼働させるべき設備及び必要な備品 | 代替策         | 備考 |
|------------------|-------------|----|
| スマートフォン          | 発電機で充電      |    |
| MCA無線機           | 無線機用の乾電池を備蓄 |    |
|                  |             |    |

補足１０：電気、ガス、生活用水が止まった場合の対策

情報システム

| 稼働させるべき設備及び必要な備品 | 代替策       | 備考 |
|------------------|-----------|----|
| パソコン             | 発電機で電源を供給 |    |
| プリンター            | 発電機で電源を供給 |    |
| W i F i          | 発電機で電源を供給 |    |
|                  |           |    |

衛生面

| 稼働させるべき設備及び必要な備品 | 代替策   | 備考                     |
|------------------|-------|------------------------|
| 水洗トイレ            | 仮設トイレ |                        |
|                  | 簡易トイレ | ポータブルトイレ使用。トイレ処理キット使用。 |
|                  | オムツ   | 4階                     |
|                  |       |                        |

補足１１：利用者の安否確認シート

負傷している場合は、医療機関へ搬送を要請する

フロア：

エリア・ユニット：

| No | ご利用者氏名 | 部屋番号 | 安否確認                   | 容態・状況 |
|----|--------|------|------------------------|-------|
| 1  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 2  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 3  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 4  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 5  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 6  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 7  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 8  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 9  |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 10 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 11 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 12 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 13 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 14 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 15 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 16 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 17 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 18 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 19 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |
| 20 |        |      | 無事 ・ 負傷 ・ 不明 ・ 外出 ・ 死亡 |       |

補足12：職員の安否確認シート

フロア：

エリア・ユニット：

| No | 氏名 | 安否確認           | 自宅状況          | 家族の安否             | 出勤可否            |
|----|----|----------------|---------------|-------------------|-----------------|
| 1  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 2  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 3  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 4  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 5  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 6  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 7  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 8  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 9  |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 10 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 11 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 12 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 13 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 14 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 15 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 16 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 17 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 18 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 19 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |
| 20 |    | 無事・負傷<br>不明・死亡 | 問題なし<br>半壊・全壊 | 無事・負傷/死亡<br>備考( ) | 可能・不可能<br>備考( ) |

補足13：重要業務の継続

震度7の想定は、停電7日、断水3週間

| 経過<br>目安 | 夜間<br>職員のみ        | 発災後<br>6時間                       | 発災後<br>1日                    | 発災後<br>3日                    | 発災後<br>7日                 |
|----------|-------------------|----------------------------------|------------------------------|------------------------------|---------------------------|
| 出勤率      | 出勤率3%             | 出勤率30%                           | 出勤率50%                       | 出勤率70%                       | 出勤率90%                    |
| 在庫量      | 在庫100%            | 在庫90%                            | 在庫70%                        | 在庫20%                        | 在庫正常                      |
| ライフライン   | 停電、断水             | 停電、断水                            | 停電、断水                        | 停電、断水                        | 復旧                        |
| 業務基準     | 職員・入所者の<br>安全確認のみ | 安全と生命を<br>守るための<br>必要最低限         | 食事、排泄中心<br>その他は休止<br>もしくは減   | 一部休止、減とす<br>るが、ほぼ<br>通常に近づける | ほぼ通常どおり                   |
| 給食       | 休止                | 必要最低限の<br>メニューの準備                | 飲用水、栄養補給<br>食品、簡易食品、<br>炊き出し | 炊き出し<br>光熱水復旧の範囲<br>で調理開始    | 炊き出し<br>光熱水復旧の範囲<br>で調理開始 |
| 食事介助     | 休止                | 応援体制が<br>整うまでなし<br>必要な利用者に介<br>助 | 必要な利用者に介<br>助                | 必要な利用者に介<br>助                | 必要な利用者に介<br>助             |
| 口腔ケア     | 休止                | 応援体制が<br>整うまでなし                  | 応援体制が<br>整うまでなし              | 適宜介助                         | ほぼ通常どおり                   |
| 水分補給     | 応援体制が<br>整うまでなし   | 飲用水準備<br>必要な利用者に<br>介助           | 飲用水準備<br>必要な利用者に<br>介助       | 飲用水準備<br>必要な利用者に<br>介助       | 飲用水準備<br>ほぼ通常どおり          |
| 入浴介助     | 失禁等ある利用者<br>は清拭   | 適宜清拭                             | 適宜清拭                         | 適宜清拭                         | 光熱水が復旧しだ<br>い入浴           |

(出典) 令和元年度社会福祉推進事業「社会福祉施設等におけるBCPの有用性に関する調査研究事業」  
(提供) 社会福祉法人 若竹会 非常災害等対策計画（一部抜粋）

| 【連携関係のある施設・法人】         |     |  |      |
|------------------------|-----|--|------|
| 施設・事業所・法人名             | 連絡先 |  | 連携内容 |
|                        |     |  |      |
|                        |     |  |      |
|                        |     |  |      |
| 【連携関係のある医療機関（協力医療機関等）】 |     |  |      |
| 医療機関名                  |     |  | 連携内容 |
| 三谷医院                   |     |  |      |
| 白浜はまゆう病院               |     |  |      |
|                        |     |  |      |
| 【連携関係のある社協・行政・自治会等】    |     |  |      |
| 名称                     |     |  | 連携内容 |
| 白浜町                    |     |  |      |
| 白浜町社会福祉協議会             |     |  |      |
| 中区                     |     |  |      |
| 和歌山県老人福祉施設協議会          |     |  |      |

様式1：推進体制の構成メンバー

施設・事業所の状況に合わせて、「感染対策委員会」等の体制も参考に、対策本部の体制を構築する。

| 担当者名／部署名                                                                                                   | 対策本部における職務（権限・役割） |                                                                                                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 紀南老福祉施設組合管理者<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園園長<br>電話:090-XXXX-XXXX                                          | 対策本部長             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策本部組織の統括、全体統括</li> <li>・緊急対応に関する意思決定</li> </ul>                                                                      |
| 百々千園園長<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園生活相談員<br>電話:090-XXXX-XXXX                                             | 事務局長              | <ul style="list-style-type: none"> <li>・対策本部長のサポート</li> <li>・対策本部の運営実務の統括</li> <li>・関係各部署への指示</li> </ul>                                                      |
| 紀南老福祉施設組合事務局長<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>紀南老福祉施設組合 事務員<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園生活相談員<br>電話:090-XXXX-XXXX | 事務局メンバー           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局長のサポート</li> <li>・関係各部署との窓口</li> <li>・社外対応の窓口</li> </ul>                                                            |
| 百々千園園長<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園生活相談員<br>電話:090-XXXX-XXXX                                             | 広報・情報班            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・社外対応(指定権者)</li> <li>・医療機関との連携</li> <li>・関連機関、他施設、関連業者との連携</li> <li>・ホームページ、広報、地域住民への情報公開</li> <li>・活動記録を取る</li> </ul> |
| 百々千園園長<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 看護業務係職員<br>電話:090-XXXX-XXXX                                               | 設備・調達班            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染防護具の管理、調達</li> <li>・災害の事前対策の実施</li> <li>・災害発生時の物資の調達</li> </ul>                                                     |
| 百々千園生活相談員<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園介護支援専門員<br>電話:090-XXXX-XXXX                                        | 現場責任者             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内の統括</li> <li>・保健所、医療機関、受診・相談センターへの連絡</li> <li>・利用者、ご家族、職員への情報提供・発信</li> </ul>                                      |
| 百々千園嘱託医<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園看護業務係主任<br>電話:090-XXXX-XXXX                                          | 医療・看護班            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染拡大防止対策に関する統括</li> <li>・感染防止策の策定、教育</li> <li>・医療ケア</li> </ul>                                                        |
| 百々千園介護業務係主任<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園介護職員<br>電話:090-XXXX-XXXX                                         | 介護班               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護業務の継続</li> </ul>                                                                                                    |
| 百々千園 栄養管理業務係主任<br>電話:090-XXXX-XXXX<br>代行 百々千園調理業務係主任<br>電話:090-XXXX-XXXX                                   | 給食班               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食業務の継続</li> </ul>                                                                                                    |
|                                                                                                            |                   |                                                                                                                                                               |

様式2：施設外・事業所外連絡リスト

(注)このリストを印刷した紙を普段利用し、訂正が必要な所を朱書きし、BCP更新時にファイルを見直すと良い。

(注)このリストを印刷した紙を普段利用し、訂正が必要な所を朱書きし、BCP更新時にファイルを見直すと良い。

行政、医療機関、委託業者・取引先などの連絡先を予め確認し、本様式に記入する（別途作成されている場合は、作成不要）。

連絡先は、できれば複数名にすると良い。感染症と共用にする場合は赤字の機関を追加する

[illegible]

各場、各地の豊饒を、可能、可能の範囲を、權を權に、考に考に記する

○

[illegible]

自然災害用の備蓄品リストを作成します。

1

[illegible]

【ライフライン】 【防災備品】

[illegible]

【防災備品】

[illegible]



【品田・品田・品田】

[illegible]

【対策本部、防災備品】

[illegible]

様式7-災害：業務分類（優先業務の選定）（災害用）

施設の業務を重要度に応じて4段階に分類し、出勤状況を踏まえ縮小・休止する。入所者・利用者の健康・身体・生命を守る機能を優先的に維持する。（出勤率をイメージしながら作成。）

※：電気の復旧が3日は震度6の想定、震度7では7目に復旧の想定

| 分類名称    | 定義                            | 業務例                                                                                                                                             | 出勤率                                                                                                                           |                                                                                                       |                                                                                                                |                                                                                                                |
|---------|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|         |                               |                                                                                                                                                 | 30%(発災後6時間)<br>(介護職員9名勤務可能：各ユニット3名)<br>(看護職員1名勤務可能)<br>(調理員2名勤務可能)<br>(介助員1名勤務可能)                                             | 50%(発災後3日)<br>(介護職員14名勤務可能：各ユニット5名)<br>(看護職員2名勤務可能)<br>(調理員4名勤務可能)<br>(介助員2名勤務可能)                     | 70%(発災後7日)<br>(介護職員19名勤務可能：各ユニット6名)<br>(看護職員3名勤務可能)<br>(調理員5名勤務可能)<br>(介助員2名勤務可能)                              | 90%(21日)<br>(介護職員24名勤務可能：各ユニット8名)<br>(看護職員4名勤務可能)<br>(調理員7名勤務可能)<br>(介助員3名勤務可能)                                |
| 業務の基本方針 |                               |                                                                                                                                                 | ほぼ通常通り<br>水道復旧。ガスはLPの想定                                                                                                       |                                                                                                       |                                                                                                                |                                                                                                                |
| A:継続業務  | ・優先的に継続する業務<br>・通常と同様に継続すべき業務 | 食事、排泄、医療的ケア、清拭 等                                                                                                                                | 食事(災害時メニュー、朝タのみ)<br>排泄(オムツを利用)<br>医療的ケア(必要最低限)                                                                                | 食事(災害時メニュー、簡易食品)<br>排泄(ほぼ通常通り)<br>医療的ケア(ほぼ通常通り)                                                       | 食事(ほぼ通常通り)<br>排泄(ほぼ通常通り)<br>医療的ケア(ほぼ通常通り)                                                                      | 食事(通常のメニュー)<br>排泄<br>医療的ケア(ほぼ通常通り)                                                                             |
| B:追加業務  | ・災害復旧、事業継続の観点から新たに発生する業務      | 【インフラ対策】<br>電気用燃料確保、発電機の点検<br>飲料水、生活用水の確保<br>ガスの調達<br>その他物資の調達、修理の依頼<br>【人員対策】<br>出勤者の確保、シフト調整<br>施設内、法人内応援者の手配<br>応援者の手配、教育<br>委託業務の提供中止に対する対応 | 電気用燃料確保、発電機の点検<br>飲料水、生活用水の確保<br>ガスの調達<br>その他物資の調達、修理の依頼<br>出勤者の確保、シフト調整<br>施設内、法人内応援者の手配<br>行政、関連団体等への応援要請<br>給食、清掃、洗濯業務の見直し | 飲料水、生活用水の確保<br>ガスの調達<br>その他物資の調達、修理の依頼<br>応援者の受入、教育<br>法人内の玉突き支援<br>行政、関連団体等への応援要請<br>給食、清掃、洗濯業務の見直し  | 飲料水、生活用水の確保<br>ガスの調達<br>その他物資の調達、修理の依頼<br>職員の復旧に合わせ応援者の縮小<br>法人内の正常化<br>行政、関連団体等への情報提供<br>給食、清掃、洗濯業務の正常化       | ガスの調達<br>その他物資の調達、修理の依頼<br>職員の復旧に合わせ応援者の縮小<br>法人内の正常化<br>行政、関連団体等への情報提供<br>給食、清掃、洗濯業務の正常化                      |
| C:削減業務  | ・規模、頻度を減らすことが可能な業務            | 入浴、機能訓練<br>口腔ケア<br>洗顔<br>洗濯<br>掃除 等                                                                                                             | 入浴(休止)<br>機能訓練(休止)<br>必要者に、うがい<br>洗顔(休止)<br>洗濯(休止)。ティスボシツで対応<br>清掃(感染対策のみ)                                                    | 入浴(休止)。適宜清拭<br>機能訓練(褥瘡、拘縮予防)<br>必要者に、うがい<br>洗顔(必要者に清拭)<br>洗濯(必要最低限)<br>清掃(感染対策のみ)                     | 入浴(休止)。適宜清拭<br>機能訓練(褥瘡、拘縮予防)<br>適重口腔ケア<br>洗顔(必要者に清拭)<br>洗濯(必要最低限)<br>清掃(感染対策のみ)                                | 入浴(ほぼ通常通り)<br>機能訓練(ほぼ通常通り)<br>口腔ケア(ほぼ通常通り)<br>洗顔(ほぼ通常通り)<br>洗濯(ほぼ通常通り)<br>清掃(ほぼ通常通り)                           |
| D:休止業務  | ・上記以外の業務                      |                                                                                                                                                 | 以下の休止<br>・事務管理業務<br>・研修、教育、各種委員会活動<br>・レクリエーション<br>・利用者に代わって行う行政機関等への手続<br>・利用者とその家族の交流<br>・利用者の外出の機会                         | 以下の休止<br>・事務管理業務<br>・研修、教育、各種委員会活動<br>・レクリエーション<br>・利用者に代わって行う行政機関等への手続<br>・利用者とその家族の交流<br>・利用者の外出の機会 | 以下の縮小(実施回数の制限)<br>・事務管理業務<br>・研修、教育、各種委員会活動<br>・レクリエーション<br>・利用者に代わって行う行政機関等への手続<br>・利用者とその家族の交流<br>・利用者の外出の機会 | 以下の縮小(実施回数の制限)<br>・事務管理業務<br>・研修、教育、各種委員会活動<br>・レクリエーション<br>・利用者に代わって行う行政機関等への手続<br>・利用者とその家族の交流<br>・利用者の外出の機会 |

付随する短期入所事業(ショートステイ)について、介護者のレスパイトを理由とした利用を休止(縮小)する(在宅サービスの縮小による受け皿とする)

## 様式9：災害時利用者一覧表（安否確認優先順位）

発災時に、優先的に安否確認の必要な利用者へ早期の対応ができるように、事業所内で事前に把握しておきましょう。

出典：静岡県介護支援専門員協会。URLは、下記。  
<https://shizuoka-caremane.com/page.php?pid=GR2ZA4P39S>

事業所名：

作成： 年 月 日

| No | 優先順位※ |    |     | 地域<br>区分 | 氏名（年齢）    | 住所(自治会)       | 想定される避難場所 |         | 特記                                           | 担当ケアマネ | 安否確認<br>できた日 |
|----|-------|----|-----|----------|-----------|---------------|-----------|---------|----------------------------------------------|--------|--------------|
|    | 医療・介護 | 環境 | 避難  |          |           |               | 避難所       | 介護・医療機関 |                                              |        |              |
| 1  | 人工呼吸器 | ○  | (高) | △△地区     | 介護 太郎(75) | ◇◇市☆☆町(△△自治会) |           | □□病院    | 高齢世帯、妻は要介護者、古い民家<br>ALS、ストレッチャー移動、胃ろう、<br>敗血 | 佐藤     |              |
| 2  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 3  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 4  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 5  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 6  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 7  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 8  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 9  |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 10 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 11 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 12 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 13 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 14 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 15 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 16 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 17 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 18 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 19 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |
| 20 |       |    |     |          |           |               |           |         |                                              |        |              |

※優先順位の「医療・介護」、「環境」、「避難」は、優先順位を決める際の基準項目であり、順番に意味はない。避難支援の欄には、独居→(独) 高齢世帯→(高) 日中独居→(日)と記載・